

こたえ

3つのもともめ方

きそ
 基礎 ④

1 □にあてはまることばを書きましょう。

$$\text{倍} = \boxed{\text{くらべられる量}} \div \boxed{\text{もとにする量}}$$

$$\text{くらべられる量} = \boxed{\text{もとにする量}} \times \boxed{\text{倍}}$$

$$\text{もとにする量} = \boxed{\text{くらべられる量}} \div \boxed{\text{倍}}$$

2 表のあいているところにあてはまる数を書きましょう。

もとにする量	倍	くらべられる量
20m	1.5	30m
50kg	0.8	40kg
30L	1.2	36L
8cm	0.25	2cm
500円	0.7	350円

3 A小学校の5年生は120人で、B小学校の5年生は150人です。B小学校の5年生の人数は、A小学校の何倍ですか。

$$\boxed{\text{しき}} \quad 150 \div 120 = 1.25 \quad \boxed{\text{こたえ}} \quad 1.25 \text{倍}$$

4 なわとびで、あおいさんは80回とびました。みなとさんは、あおいさんの1.3倍とびました。みなとさんは何回とびましたか。

$$\boxed{\text{しき}} \quad 80 \times 1.3 = 104 \quad \boxed{\text{こたえ}} \quad 104 \text{回}$$

おうちの方へ

- 「～の何倍」の「～」がもとにする量です。もとにする量を1とみて、くらべられる量がいくつにあたるかを表した数が倍です。
- どれをもとめる問題かを見分けるために、「もとにする量」に線を引いてから式を立てると、まちがいがへります。